

令和 3年度予算見積調書

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B19	ヘリコプター活動経費		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費		
事業期間	昭和53年度～	根拠法令	警察法、航空法、警察用航空機の運用等に関する規則			宣言項目		SDGsゴール	13
			分野施策	020410 防犯対策の推進と捜査活動の強化	SDGsターゲット	13-1			
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>保有する警察ヘリコプターを運航するために必要な維持管理を適正に実施する。また、操縦士及び整備士の退職に伴い、航空隊の活動を維持するために、新隊員を早期養成し、体制を補完する。</p> <p>さらに令和3年度中に1機が新型機に更新されることから、必要な訓練や検査等を実施し、新型機への移行に支障をきたさないようにする。</p> <p>(1) 養成訓練関係経費 922千円 (2) ヘリコプター整備関係経費 652千円 (3) 機体移行に伴う訓練経費 18,032千円 (4) 新機体領収に伴う経費 249千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 養成訓練関係経費 新隊員（整備士）の養成訓練経費 922千円</p> <p>イ ヘリコプター整備関係経費 ヘリコプターの整備に伴う旅費 652千円</p> <p>ウ 機体移行に伴う訓練経費 新機体（むさし）の導入に伴う訓練経費及び旅費 18,032千円</p> <p>エ 新機体領収に伴う経費 新機体（むさし）を領収するに当たり必要な検査を実施するための旅費 249千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 新隊員（整備士）の養成訓練経費 イ ヘリコプターの整備関係経費 ウ 移行訓練及び各種検査の実施による新機体（むさし）の運用準備</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 操縦士及び整備士の退職に伴い、航空隊の活動を維持するために、新隊員を早期養成し、体制を補完する。 イ ヘリコプターの整備を適正に実施し、円滑な警察活動を推進する。 ウ ヘリの機体移行に伴い、操縦士及び整備士に必要な訓練を実施し、また機体領収に当たって必要な検査を実施することで、新機体を運用するにあたって支障が生じないようにする。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし									
			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
予算額									
決定額	19,855						19,855	9,576	
前年額	10,279						10,279		